

今年意識改革元年

新たな発想で施策実践を

飛田理事長が年頭の訓示



学校法人金沢学院の平成24年仕事始め式は1月5日、4号館講堂で行われ、飛田秀一理事長は「写真は全教職員を前に、年頭の訓示をしました。飛田理事長は、学生募集競争が激化するいまこそ教職員の意識改革が必要であると強調しました。」

就職に強い大学へ

飛田理事長は、スポーツ健康学部卒業生が保健体育の教員採用試験を目指すための大学院のコース創設の検

討を示しました。さらに就職に強い大学の実現のため、学生と教員、職員による三者面談の実施や教職員の配置等、よりきめ細かい就職支援、個別指導を図るための方策を指示しました。

女子学生寮を起爆剤に
飛田理事長は、設備投資策にも触れ、①今春完成する女子専用の第三清

ビジネス文書1級、経営学中級

難関検定相次ぎ合格

山本紋子さん(経情4年)



山本紋子さん(金沢学院大学経営情報学部スポーツビジネス学科4年)は「写真IIが難関のビジネス文書技能検定1級に合格しました。合格発表の直前には、経営学検定中級合格の知らせがあり、

よろこびが続きました。山本さんはこれまでも日本漢字能力検定準1級や国家資格のITパスポート試験合格など10を超える検定に合格しています。卒業後は、本学大学院への進学が決まっています。社会人経験もある山本さんは「将来は教職に就いて、ずっと続けているバレーを活かして子供たちを指導したい」と話しています。

学生サービスさらに充実
フェイスブックとツイッター導入
金沢学院大学・短大では、より迅速な情報発信するためfacebookとtwitterページを開設しました。フェイスブックは主として外部及び受験生などに対する情報発信、twitterは本学学生への情報発信に利用されます。

無料コピー機を設置

5号館1階食堂前ロビーに無料でコピーができる学生専用の「タダコピー」を導入しました。タダコピーとは、用紙裏面に広告・情報が掲載されることで実現した無料サービスのことで、利用には個人登録が必要となります。詳細は学生部まで。



設置された「タダコピー」

自分の良さを伝えよ

本番間近、短大生が面接体験

金沢学院短期大学1年生を対象にした就職模擬面接が1月17日実施されました。面接は、2学科混成の5人の集団面接形式で行われ、リクルートスーツに身を包んだ参加学生は緊張した面持ちで臨みました。企業の採用担当者等の外部講師も面接員を務め、入口の



本番さながら模擬面接風景
114号館講義室